

新型コロナウイルス感染症 感染拡大防止対策

(空手道)

1. 密を避けた具体的な運営方法

(1) 会場内の定員制限について（密集回避として。）。

- 1) 大会を2部（又は3部）構成に分けて実施いたします。
- 2) コロナ感染予防対策により引率者の人数について、指定させていただきます。
- 3) 選手及び引率者については、該当の時間帯のみ入場可となります。
- 4) 一般観客・引率以外の保護者については入館を不可とします。
- 5) 選手及び引率者はそれぞれの競技が終了次第、速やかに退出となります。
- 6) 入場口での消毒を実施します。

(2) 体調確認について。

- 1) 入館時に検温（37.5度以上の方は入館を不可とします。）
- 2) 入館時に健康管理チェックシートを徴収いたします。
（健康管理チェックシートが無い場合は入館できません。）

(3) 大会2週間前～大会当日まで以下の該当する方は入館が不可となります。

- 1) 発熱・咳・のどの痛み・倦怠感・嗅覚や味覚の異常が有る場合など、コロナウイルスと感染を疑われる症状のある方。
- 2) 海外から帰国（入国）された方。
- 3) 感染者と濃厚接触された方。

2. その他競技上注意すべき点

(1) 飛沫防止について。

- 1) すべての来場者（選手・引率者・役員・審判員・係員）はマスク着用を必須といたします。
- 2) 選手については競技中のみ外す事を可といたします。
- 3) 組手競技はメンホー用マウスシールドを使用又は外側に透明テープで口元を塞ぐ
- 4) 応援は拍手のみとし大声での声援は送らないこと

(2) 安全具について。

- 1) 安全具の貸し借りは不可。
- 2) 赤青帯の貸し借りを辞め、マイ帯の持参をお願いする。

(3) 傷害処置について。

- 1) 参加者は各道場又は団体において必ず保険に加入すること。
- 2) 出場選手は大会前に各自の責任において健康診断を受け医師の許可を得ること。